

令和元年度 産業建設常任委員会活動報告書【中間報告】

1. 活動テーマ（重点調査事項）

まちのにぎわい創生

2. そのほか委員会で取り上げたいとして計画書に掲げた調査事項

商店街の振興、農村地域の振興、人材の育成、移住定住促進 など

3. 活動実績

○所管事務調査

- 1) 令和元年5月8日（水）、5月9日（木）
内容：①各課における事務事業の内容及び執行状況について
②前年度調査結果に対する措置状況について
- 2) 令和元年6月13日（木）、7月17日（水）
内容：①柴田町町営住宅の現況と課題について
②都市計画マスタープランおよび立地適正化計画について（行政視察）
- 3) 令和元年9月19日（木）～20日（金）
内容：①ほ場整備事業の現況と課題について
②町有林の現況と課題について
③創業支援・起業支援の現況と課題について
- 4) 令和2年1月14日（火）～15日（水）
内容：①台風19号被害箇所（船岡字館山）の現地調査
②一般懇談会で出された意見・要望等についての現地調査

※調査結果は別紙一覧表のとおり

○先進地行政視察

- 令和元年10月9日（水）～11日（金）
視察地：①岐阜県多治見市（都市計画マスタープラン・立地適正化計画について、たじみビジネスプランコンテストについて）
②岡崎まちゼミの会（得するまちのゼミナール「まちゼミ」について）
③愛知県安城市（アンフォーレについて）

○団体懇談会

- 令和2年1月31日（金）
対象団体：柴田町商工会工業部会 10名
懇談テーマ：柴田町の工業とまちのにぎわい

4. 委員会としての現時点での成果及び次年度の方針

活動テーマに基づき、現地調査や聞き取り等調査研究を行うことができた。

所管事務調査結果等の経過を注視していくとともに、行政視察先で取り組んでいる諸事業や団体懇談会での意見等を参考に、柴田町として今後どのように取り組んでいくか検討していく。

来年度も引き続き、それらを踏まえた調査研究を行い、提言・提案に結びつけていきたい。

調査日	調査所管課	調査結果内容
5月8日(水) ～9日(木)	商工観光課	○商工振興については、人材育成という点を重視し、新たな目線での人材発掘や、若手経営者、新規起業者および新規創業者の能力と意欲を十分に活かす方法（式）を検討されたい。
	上下水道課	○平成30年度の上水道の有収率が90%を切ったことから、配水量と有収水量の差が少なくなるよう検討されたい。
6月13日(木)、 7月17日(水)	都市建設課	○違法駐車、放置自動車の対策をお願いされたい。 ○北船岡町営住宅5号棟建築工事は、完成へ向け順調に進んでいる。今後もより一層安全管理に努め、工事を行われたい。
9月19日(木) ～20日(金)	農政課	○今年度から森林環境譲与税が導入されたことから、これを効果的に活用し、森林の整備や促進等の事業をさらに進められたい。 ○樹幹に溝ができて内部が腐朽していく「溝腐病(みぞぐされびょう)」のような新たな被害を耳にするようになったことから、今後注意していくとともに、樹木が健康に生長する環境をさらに整えられたい。
1月14日(火) ～15日(水)	都市建設課	○令和元年台風19号の復旧工事である、元都災第15001号都市公園災害復旧工事（船岡城址公園）のL型擁壁工については、既存の擁壁の安全にも十分に考慮して施工をされたい。 ○元都災第15002号都市公園災害復旧工事（船岡城址公園）については、観光客への安全面を考え、工事車両と観光客の動線が重なることがないように、十分に配慮をされたい。